

劇団 態変 ㊄

劇団態変 30 周年・第 60 回公演

over the Rainbow
虹の彼方に

企画書

2014年

3月21日(金・祝) 18:30

3月22日(土) 13:30 / 18:30

3月23日(日) 13:30

ABC ホール

企画・製作 イマージュ

大阪市東淀川区西淡路 1-15-15

TEL/FAX 06-6320-0344 taihen.japan@gmail.com

<http://www.ne.jp/asahi/imaju/taihen>

本作について

本作「Over the Rainbow -虹の彼方に」は、劇団30周年の大きな区切りとして上演する新作です。本公演としては、第60回を数えます。

本作は、荒廃した世界を舞台にしています。宇宙のゴミ捨て場のごときその地へ、異なる星からそれぞれ疎外された者たちが流れつく所から物語は始まります。彼らが荒廃した星を見た時、その目にはどのような世界が映るのか？共通の概念を持たない相手と出会った事で、自己の身体は生きる本能に目覚めます。互いに共通の言語、思想、身体さえ持たない者たちが、争いもがき、その後、地平の彼方に何を見出し、どこへ歩を進めていくのか……。

また、本作では山本公成率いるジャズユニット＜山本公成 (Sax,Flute) 中島直樹 (Bass) 信藤真実 (Dr.)＞が生演奏で態変のパフォーマーと共に作品を生み出します。

山本公成と劇団態変の関わりは、劇団態変の旗揚げ公演に音響機材一式を持って山本公成がかけつけた事から始まり、態変の表現の方向性を画期付けた「銀河叛乱'89」の音楽を山本公成が作曲を手掛けるなど、深く長きにわたって続いています。山本公成の手によるジャズの即興の音色と、そして態変のパフォーマンスが舞台上で出会った時、どのような化学反応を生み出すのかも今回の見所の一つです。

劇団態変は30周年を迎えた今年、現在の混沌とした世の中の動きの中で、また新たな地平に踏み出そうとしています。その節目にふさわしい作品として、世の中にこの新作を贈り出して参ります。

独り

廃墟に佇み 故郷の星 遠く
舞い降りた先 ここは 何処の星やら

寒風に すさみ 空を見上げる
ここから どう生き抜くのか 捨てられた我が身 術知らず

同じく点在す 異星人たち
威嚇し はじきあい 傷つけあい 殺しあう

どうせ 捨てられた 身ならば
身を寄せ合えば

同胞

共に 空を見上げると そこには 虹の架け橋
確かに 一緒に見つけた 虹の架け橋を
消えても 心に 刻み
同胞と 力を合わせて 行けば
荒野も拓く

金満里

公演概要

劇団態変 30 周年・第 60 回公演

『Over the Rainbow - 虹の彼方に』

開演日時	2014 年 3 月 21 日 (金・祝) 18:30 3 月 22 日 (土) 13:30 / 18:30 3 月 23 日 (日) 13:30 ★アフタートーク 金満里 × 倉田めば (受付は開演の 1 時間前、開場は 30 分前)
会場	ABC ホール 大阪市福島区福島 1-1-30
作・演出	金満里
音楽	山本公成率いるジャズユニット 山本公成 (Sax, Flute) 中島直樹 (Bass) 信藤真実 (Dr.)
出演	金満里 楠本哲郎 小泉ゆうすけ 上月陽平 下村雅哉 向井望 山口幸恵 + エキストラ
スタッフ	舞台監督・美術 吉田顕 照明 三浦あさ子 音響 勝藤珠子
チケット	前売り (一般) 3,500 円 (学生) 2,500 円 (シルバー) 3,000 円 (障害者介助者ペア) 6,000 円 当日 4,000 円 ※学生は大学・専門学校生以下、シルバーは 65 歳以上 (受付にて証明書提示要) ※学生・シルバー・障介ペアは前売のみ ※全席自由・日時指定
チケット取り扱い (12 月 10 日発売)	◎劇団態変 TEL/FAX 06-6320-0344 E-mail taihen.japan@gmail.com HP http://www.ne.jp/asahi/imaju/taihen/ チケット予約フォーム http://www.asahi-net.or.jp/~tj2m-snjy/form/ticket2.html

劇団態変 30 周年記念公演 関連企画 共催：劇団態変 30 周年記念、さらにドント飛べ応援団

第1弾 「写真で見る劇団態変の30年の軌跡展」

劇団態変所蔵の膨大な写真記録から厳選し、30年の軌跡を一挙公開。
態変を立ち上げた伝説の公演「色は臭へど」（1983、京大西武講堂）の記録写真を筆頭に、
30年間の節目節目の公演から厳選各2点前後が稽古場メタモルホールの壁面を埋めつくす！

みんな来てや！
写真で見る劇団態変の30年の軌跡展
年来の友へ！ 君の青春に会いに来れへん？
再会しようや。再び挑戦の生を語りあおうや！
新たなる友へ！ これが態変なんや。こうやって生きてきたんよ！

開催日時 1月31日（金）17:00～21:00
2月1日（土）13:00～20:00
2月2日（日）13:00～17:00

会場 メタモルホール
大阪市東淀川区西淡路1-15-15（JR東淀川駅徒歩3分）

料金 500円

展示予定作品

「カイゴ・香異湖・KAIgo」（'87）、「いざいほう in ながい」（'90）、「Heal - 癒しの森」（'91）、
「銀河叛乱 '91」（'91）、「静天のへきれき」（'92）、「夢みる奇想天外（ウエルウィッチア）」（'92）、
ケニア公演「天国の森」（'92）、「天3部作～人は誰も心に森をもっている～」（'93）、
大野一雄とのコラボ「山が動く」（'94）「宇宙と遊ぶ」（'96）、エジンバラ『BLOOM』（'96）、
エジンバラ/ベルン『Departed Soul（死霊）』（'97）、「壺中一万年祭」（'99～'01）、
ベルリン/大阪「マハラバ伝説」（'01 '02）、大阪/ソウル/東京「帰郷 - ここが異郷だったのだ」（'04）、
大阪/ソウル「ファン・ウンド潜伏記」（'11）、「一世一代福森慶之介また何処かで」（'12）、
「ミズスマシ」（'13）

第2弾 「劇団態変写真展」

態変の身体を見つめてきた写真家による作品の競演
公演会期中、ABCホールロビーにて併設展示。

記憶瞬間。炸裂し、凝結し、浮遊し、さしまねぎ、共振し、結晶する、魂のイマージュ。
公演『Over the Rainbow - 虹の彼方に』にコラボし、セッションする写真家たちの試み。
かくのごとく彼らは撮ってきた！ 態変の舞台を。
なぜなら彼らは写真家だから！

開催日時 3月21日～23日 各公演開演前の1時間及び終演後の30分間開催

会場 ABCホールロビー

料金 300円（公演チケットをお持ちの方は無料）

参加写真家（50音順）

Setsuko Hara 谷アツシ 友長勇介 福永幸治 未来 Lieuichi Yoshida 他



芸術監督 金満里

日本で活躍した韓国古典芸能家・金紅珠の末の娘として生まれる。3歳でポリオに罹患、全身麻痺の重度身障者となる。

1983年劇団態変を旗揚げ、身体障害者の障害そのものを表現力に転じた身体表現芸術を世界に先駆けて創出してきた。劇団態変では、一貫して芸術監督を務め、これまで一作を除く、全作品の作・演出を手掛けている。また、自らのソロ公演を含めたほとんどの作品に出演もしている。

また身体の実在性から表現を引き出すワークショップも開催し、主宰する「金満里身体芸術研究所」では、障害者・健常者を含めた研究生に指導をしている。2001年には、英国エジンバラで9日間のプロ俳優養成講座を指導、2005年より3年間マレーシアの身体障害者への表現指導および公演演出を手掛けている。

舞踊家・演出家

大阪市立大学 講師 (2001年～2010年)

著書：「生きることのはじまり」(筑摩書房)

「私は女」(金満里・岸田美智子 共著) (長征社)

「身体をめぐるレッスン (1) 夢みる身体」(鷲田清一編) 寄稿 (岩波書店)

劇団態変

劇団態変は1983年の旗揚げ以来、主宰・金満里の「身体障害者の障害じたいを表現力に転じ、未踏の美を創り出すことができる」という着想に基づき、身障者自身が演出し、演じる劇団として「生きる本能に目覚める身体性」を追求してきました。

30年の間で、劇団員は初期から徐々に変遷し、中にはこの世を去ったものもあります。しかし、パフォーマー達は、皆、金満里の目指す方向性を共に見出し、舞台にあがる前段階で、自らの身体性に目覚め、さらに自らの身体と向き合って、その表現を深めていくという作業を繰り返して行ってきました。元々障害者としての身体があった時と、自分自身がその身体性に気付いた後では、その表現と存在は、大きく変わるという事を我々は、確信しています。

創立より「劇団」と名乗ってはいませんが、もともとストーリー性のある表現は志向しておらず、89年以降は台詞も舞台上で使用していません。これまで30年かけて我々が目指してきた動きは「ダンス」でも「舞踏」でもない、どこにもなかった「態変」の身体表現です。

音楽 山本公成

ソプラノサクソフーン、フルート、磐笛、ネイティブアメリカンフルート、リトアニアフレイト、民俗笛、創作倍音笛の奏者にして作曲家。

1968年のデビュー以来、即興音楽のパイオニア的存在として活躍。ジャズアーティストのみならず、雅楽、文楽、映像アーティスト、画家など、様々なジャンルのアーティストと共演している。多数の舞踏音楽をプロデュースしており、映画音楽としては井筒和幸監督「ガキ帝国」、園子温監督「部屋・The room」等を手掛ける。

演奏活動は世界各地におよび、ドイツIC社より「EASTWARD」等4タイトル世界リリース。自ら主催するレーベル Pulsejet Label より「Earth Breeze」「月ゆめ」など、8タイトルのCDを発表。10年以上活動する「風の楽団」や、ソロコンサート「Tears of the Forest」など積極的に演奏活動を行っている。

ホームページ <http://www.yamamoto-kosei.com/>



アフタートーク

3月23日(日) 13:30の回終演後開催。 金満里 × 倉田めば
倉田めば

Freedom 代表、大阪ダルクセンター長。ピア・ドラッグ・カウンセラー。

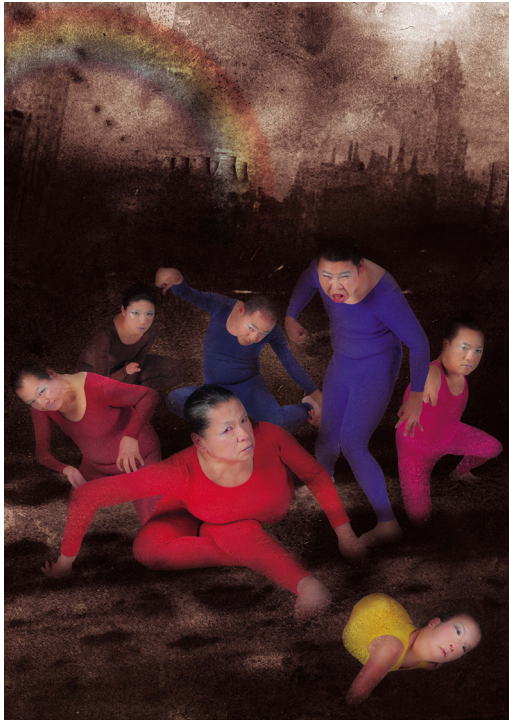
パフォーマンス・アーティスト。詩人。

1993年 薬物依存回復施設「大阪ダルク」を設立。自らの薬物依存からの回復体験を生かして、薬物依存者のサポートを続ける。

2002年、薬物依存症からの回復を支援する市民団体「Freedom」を賛同者とともに設立。
神戸学院大学学際教育機構客員教授「薬品危機管理論」。

新作公演 PR 用写真、データでお渡しできます。ご入り用の際はご連絡下さい。

『Over the Rainbow - 虹の彼方に』(写真/谷アツシ)



No.1



No.2



No.3



No.4